

ネピアアテンダー ケア通信 Vol.20

発行元: 王子ネピア株式会社
ケアサポート事業本部
東京都中央区銀座5-12-8
王子ホールディングス 1号館
編集・制作: 株式会社ジェイ・キャスト
発行人: 取締役 ケアサポート事業部長 山下 千晶
発行日: 平成29年9月15日



介護業界の現在

あおいけあの中を歩いてみると、風呂上がりのいい匂いをした1歳の女の子に会った。職員は娘なのだが、よく利用者と一緒に入浴するという。この施設には、一般的な介護施設では目にしない風景がある。多くの施設では、たとえば決まった時間に職員が食事を出してくれるのを待つお年寄りたちがいる。しかしあおいけあでは、利用者が料理の材料を職員と一緒に買いに行き、料理をすることも。また食卓を拭き、食後は食器洗いをすることもある。ここが「あおいけあ」の動き。

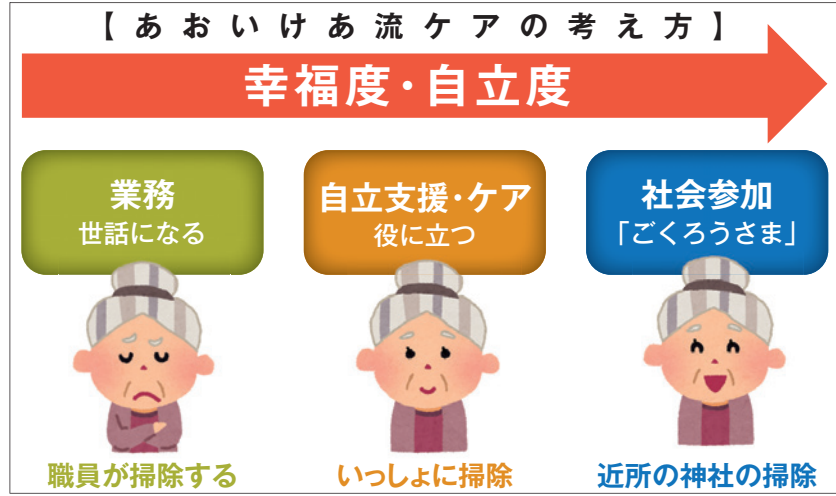
「利用者主権」を貫く 業務も利用者と一緒にやればケアになる

この介護施設を利用する人は認知症だけでなく、楽しそうにイキキと動き、要介護度がいつの間にか改善するという。小規模多機能型居宅介護施設などを展開するあおいけあ(神奈川県藤沢市)。その秘密を知るため全国から見学者が訪れる。代表の加藤忠相さんに話を聞いた。



株式会社あおいけあ代表取締役
加藤忠相さん
(かとう・ただすけ)

1974年生まれ。東北福祉大学卒業後、特別養護老人ホームで3年間勤務し、25歳であおいけあ設立。小規模多機能型居宅介護の他、デイサービス、グループホームなどを運営。



を「していません」。軽い認知症ではない。あおいけあに来る前は暴力、路上排泄など問題行動があるので、他の施設で断られた人もいます。しかし職員と一緒に掃除などをしながら話しているうちに、その人に備わったスキルが見えてくる。元植木職人には剪定、自動車会社勤務の人には自動車修理...など得意分野を担ってもらう。仕事で何度も繰り返した手続き記憶は、認知症になっても消えにくい。「みんなに褒められるから嬉しい。誇りって大切ですよ。認知症だから何もできないと一括し、一緒に見えてしまう横暴さを介する側がもたらおしまい。もし自分がされたら納得できない」と。あおいけあに買かれて「利用者に主権がある」と、自分がされて嫌なことは利用者に戻り、加藤さんの介護の流儀を定着させている。ケースが少しずつ出てきている。(文・西所正道)

学研の地域・多世代交流拠点

「ココファン藤沢SST」は、国内外から注目を集める* Fujisawaサステイナブルスマートタウン(SST)の中に、2016年9月にオープンしました。健康・福祉・教育の複合拠点の役目を果たしています。

4階建ての1階部分に、居宅介護支援、訪問介護・看護の事業所が設置され、学研ココファン・ナーサリーが運営する保育園、学童保育所、学研エデュケーションが運営する学習塾を併設しています。

2階の食堂から、交流スペースにあるおもちゃで遊ぶ子どもたちの賑やかな様子を見ることができ、また、南側には、共用のテラスがあり、保育園の園庭で遊ぶ子どもたちの姿が高齢者の笑顔を誘います。

「施設らしくない点がここを選んでくれるポイントのようです。多世代交流も積極的に、保育園での読み聞かせであったり、学童の子どもたちとは一緒に音読をしたり、楽しい時間を過ごしています。毎週月曜の午後は、近隣の方も参加できる認知症予防の『大人の学研教室』を開催しています。学びと運動、アートをギュッと詰めた90分が好評です」

近隣地域への「あんしん配食」サービスも始めました。介護・医療・看護の連携、子どもや地域との交流によって、サ高生の新たな可能性を拓いているココファン藤沢SST。安心・安全と豊かな暮らしを実現しています。

*パナソニックと学研をはじめ18の企業が共同で開発している1000年先も生き延びるエネルギーがうまれる街をコンセプトにした新しい街の電柱も電線もなく、二酸化炭素の排出量を減らし、安心して街を歩けるような様々な配慮がされている。

注目のトピックス

- 介護福祉士の養成校、入学者が過去最低を記録
日本介護福祉士養成協会によると、今年度の入学者は7,258人。昨年度に比べ494人減って過去最少を更新した。募集停止や過程廃止もあり、定員自体も1万5891人、充足率は45.7%まで下がって、どちらも過去最低を記録した。
2017/8/17 介護のニュース JOINT
- 「自立支援」介護、重点化へ 報酬改定
厚生労働省は、要介護高齢者の自立支援で成果を上げた介護サービス事業者への報酬を支払うよう仕組みの見直しを決定。来年4月の介護報酬改定に反映させ、全体の費用抑制を図る。
2017/8/24 毎日新聞

脳のアンチエイジング

やわらかアタマになるトレーニング

問題 下の2個の時計は、鏡に映った時計を回転させたものです。2つの時計の針は、何時何分を差していますか？

回答 47:47

高年齢者の笑顔を誘う園児との交流

事業所長の野口さん

「2階から4階には70世代が住むサービス付き高齢者向け住宅があり、藤沢市をはじめ、湘南に住んでいた方たちです」と話す、事業所長の野口さん。

介護度の平均は1.6と、元気な方も多いのですが、建物内にはクリニックと調剤薬局もあるので安心です。総合病院へ行くシャトルバスも運行しています。

2階の食堂から、交流スペースにあるおもちゃで遊ぶ子どもたちの賑やかな様子を見ることができ、また、南側には、共用のテラスがあり、保育園の園庭で遊ぶ子どもたちの姿が高齢者の笑顔を誘います。

「施設らしくない点がここを選んでくれるポイントのようです。多世代交流も積極的に、保育園での読み聞かせであったり、学童の子どもたちとは一緒に音読をしたり、楽しい時間を過ごしています。毎週月曜の午後は、近隣の方も参加できる認知症予防の『大人の学研教室』を開催しています。学びと運動、アートをギュッと詰めた90分が好評です」

近隣地域への「あんしん配食」サービスも始めました。介護・医療・看護の連携、子どもや地域との交流によって、サ高生の新たな可能性を拓いているココファン藤沢SST。安心・安全と豊かな暮らしを実現しています。

*パナソニックと学研をはじめ18の企業が共同で開発している1000年先も生き延びるエネルギーがうまれる街をコンセプトにした新しい街の電柱も電線もなく、二酸化炭素の排出量を減らし、安心して街を歩けるような様々な配慮がされている。

学研版 地域包括ケアをめざして

介護の未来を考える



「教育の学研」が介護業界に新規参入したのは2004年。今では全国で20万戸以上に広がったサービス付き高齢者向け住宅(サ高住)の生みの親であり、学研ココファングループを率いる小早川仁社長を、王子ネピア社長の清水紀暁が訪ねました。

清水 学研さんが介護事業を始めたきっかけは何だったのでしょうか。

小早川 学研が教育事業を立ち上げたのは、戦後の荒廃した日本を救うには次代を担う子どもたちの教育が大切だ」と、創業者が考えたからです。介護業界に参入したのは、少子高齢化が進んでいる現代に学研が貢献できる事業はないか。そこに尽きるのです。

清水 なるほど。



株式会社学研ココファンホールディングス 代表取締役社長 小早川 仁氏

小早川 当時、私は「学研のおばちゃん」と呼ばれる営業を率いていたのですが、彼女たちが家庭を訪問しても、共働きが増え、お年寄りしかいない。そこで、お年寄りが困っていること、不安なことをヒアリングしてもらってみたいのです。

清水 ナマの声を集めたところはさすがです。

高年齢者の望みを叶える住宅を開発

小早川 その結果、悩みの多くは住まいの問題でした。介護が必要になったら家族に迷惑をかけたくないので、施設に入りたい。でも当時、年金で入れるような老人施設はほぼありませんでした。

清水 入居には多額の一時金が必要でした。

小早川 多額の一時金が必要なく、終身契約の賃貸住宅でバリアフリー、何かあれば24時間365日、有資格者がすぐに駆けつけてくれる。医療が必要であれば24時間ドクターが来てくれ、要介護になったら介護サービスを受けることができ、食事も望めば3食食べられる。それらを年金の範囲内で叶えられるのが高齢

者の希望でした。

清水 社長はそれを実現させるベンチャー企画を提案したのですか。経営陣は驚かれたでしょう。

小早川 はい。ただ、創業者も亡くなる前に少子高齢化社会への貢献を考えていたので、理解を得ることができ、社内ベンチャーとしてスタートしました。子育て支援についても、もう一つの柱にして、こども園や保育園、学童クラブなど子育て支援を別の事業部で展開しました。いまはココファングループに合流しています。

清水 子育て世代から高齢者まで、地域で安心して暮らしていけるように考えられていますか。



王子ネピア株式会社 代表取締役社長 清水 紀暁

小早川 そうです。障がいをもった子どもを放課後デイサービスを含めて、誰もが安心して住み続けられる「学研版地域包括ケア」のカたちで展開していきたい。

清水 黒字になるまでは大変でしたか。

小早川 入居金をいまだかなないから、苦しかった。法整備もされていなくて、制度もできていない。ただ、提供しているサービスや価値は絶対に世の中に必要なものと社員

全員が確信していたし、お客様もそう思ってくれました。本体の理解と応援もあり、何とか乗り越えてきました。

清水 教育の学研に、「福祉」の新しい事業領域を築かれた手腕はすごい。2011年には「高齢者住まい法」が改正され、「サービス付き高齢者向け住宅」制度が創設されました。

よりよい住環境を追求しています

小早川 学研ココファンホールディングスは、サ高住や在宅介護サービス、創業より高齢者と子どもの多世代交流に独自の形を取り組んできました。その中で、高齢者・子ども双方に明らかメリットが生まれることがわかりました。限られた世代だけが閉ざされた場所ではなく、地域社会の中で多世代による豊かな暮らしを実現するサ高住をめざしています。そういうえば、ネピアさんのCSR活動は素晴らしいです。特に、「うち教室」の活動。排泄の大切さを子どもたちに教えるのは、これまでにない視点です。私たちの交流施設でもぜひ開催してほしい。

清水 ぜひ、一緒にやらせてください。本日はありがとうございました。

「高齢者のよりよい住環境に必要なもの」を追求しています。高齢者福祉と子育て支援を事業として当社のメリットを活かし、創業より高齢者と子どもの多世代交流に独自の形を取り組んできました。その中で、高齢者・子ども双方に明らかメリットが生まれることがわかりました。限られた世代だけが閉ざされた場所ではなく、地域社会の中で多世代による豊かな暮らしを実現するサ高住をめざしています。そういうえば、ネピアさんのCSR活動は素晴らしいです。特に、「うち教室」の活動。排泄の大切さを子どもたちに教えるのは、これまでにない視点です。私たちの交流施設でもぜひ開催してほしい。

清水 ぜひ、一緒にやらせてください。本日はありがとうございました。



テnderサポート便り vol.11

パンツタイプをお使いの際におすすめしたいパッドがネピアテnder「パッド パンツタイプ用」です。パンツタイプ専用のパッドで、一般的なパッドとは形状や特徴が異なります。パンツタイプは、ご自身で上げ下げされる場合も多いことから、パッドの操作性にこだわりました。軽い力でも、片手でも装着しやすくなっています。

パンツタイプをお使いの方々からは、上げ下げする際「パッドがズれてしまう」といった悩みをお聞きます。同時に、パッドがズれることによる「モレ」も気にされています。

パンツ用パッドの悩みを解決します

そのような悩みを「パッド パンツタイプ用」が解決！ 装着しやすい2つ折りの形状は股幅にすっきり収まり、歩く際に気になりません。また、パッドの前後についている「ズレ止めワンタッチテープ」が、パンツを上げ下げするときや動いたときのズレを軽減させます。横モレの不安も、高さのある立体ギャザーの外側のバックシートが強力にブロック。さらに安心なのがパワフル吸収体。排尿1~2回分を吸収します。

ご利用者の残存機能を活かしながら「自分でできる」可能性を、ネピアは応援します。

パッド パンツタイプ用

全面通気

装着しやすい2つ折り

あんしん吸収体

パワフル立体ギャザー

布感覚のやわらかバックシート

300 500
目安吸収量 (ml) 総吸収量 (ml)

じわっと効く 牧野流 プチヨガ

上半身をほぐす

内臓と脳には密接なつながりがあります。内臓にストレスがたまると過食や拒食の原因となることも。上半身をほぐし、ストレスを軽減しましょう。

A 上半身をひねる 背筋を伸ばし、左手の甲を背中

「高齢者のよりよい住環境に必要なもの」を追求しています。高齢者福祉と子育て支援を事業として当社のメリットを活かし、創業より高齢者と子どもの多世代交流に独自の形を取り組んできました。その中で、高齢者・子ども双方に明らかメリットが生まれることがわかりました。限られた世代だけが閉ざされた場所ではなく、地域社会の中で多世代による豊かな暮らしを実現するサ高住をめざしています。そういうえば、ネピアさんのCSR活動は素晴らしいです。特に、「うち教室」の活動。排泄の大切さを子どもたちに教えるのは、これまでにない視点です。私たちの交流施設でもぜひ開催してほしい。

B 腕を伸ばしてひねる 右手の中指を天井に向けてグッと上げ、電球を回すように内旋と外旋を3回繰り返します。頭と左腕は力を抜きます。右側も同様です。呼吸は自然のまま。肋間筋を刺激することによって、深い呼吸を得ることが出来ます。

監修: 牧野修玄 (ヨガ・瞑想・ボディコンディショニング講師)

「健康イラス体操」を開催しました

3月17日(介護付有料老人ホーム)「サニーパレス京橋」で、王子ネピアが提供する「健康イラス体操」が開催されました。講師は、セントラルスポーツの介護予防運動指導員、軽快な音楽と元気あふれる講師の声で響き渡り、会場の食堂はフィットネスクラブに早変わり。最初はちょっと緊張感のある雰囲気でしたが、参加者のレベルに合わせて体操も気づけば予定の50分を経過し、全員が最後までやり遂げました。「あつという間ですごく楽しかった!」リフレッシュになりました。と、笑顔で感想を伝えていただきました。みなさまもぜひ一度、体験してください。